


環境省・オフセット・クレジット認証運営委員会  
(事務局: 気候変動対策認証センター) 御中

平成23年4月21日

## オフセット・クレジット(J-VER)プロジェクト登録依頼書

オフセット・クレジット(J-VER)制度における妥当性確認が終了しましたので、プロジェクト登録を依頼します。

プロジェクト名 <sup>1</sup>			
大阪府堺市株式会社プリメール開発によるアミューズメント施設においての高効率照明を用いた温室効果ガス排出削減プロジェクト			
【依頼者】 プロジェクト代表事業者			
事業者名(フリガナ)	株式会社プリメール開発(カブシキガイシャプリメールカイハツ)		
住所	大阪府堺市堺区北花田口3丁目1番15号		
代表者氏名	秋山 泰廣	代表者役職	代表取締役
担当者氏名	横山 英樹	担当者 所属部署・役職	マネジメント本部 取締役本部長
担当者 E-mail	<a href="mailto:yokoyama@p-pao.net">yokoyama@p-pao.net</a>	担当者電話番号	072-223-1577
プロジェクト事業者・プロジェクト参加者			
プロジェクト事業者名	株式会社プリメール開発		
プロジェクト参加者名	なし		
オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者			
事業者名(フリガナ)	株式会社プリメール開発		
	以下のうち当てはまる項目に☑ <input checked="" type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト代表事業者である。 <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト事業者である。 <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト参加者である。		
妥当性確認機関			
妥当性確認機関名	ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド		

<sup>1</sup> プロジェクト名は、抽象的な表現を避け、「〇〇県△△事業者による□□（排出削減技術）を用いた温室効果ガス排出削減事業」のように、先にプロジェクト実施場所やプロジェクト事業者名を入れる等により、第三者に事業内容が伝わりやすいものとしてください。但し、事業の愛称やキャッチコピーをサブタイトルとしてつけていただくことは可能です。

プロジェクト情報																										
プロジェクト概要 <sup>2</sup>	<p>(具体的な内容を簡潔に記載すること。)</p> <p><b>【プロジェクトの目的・内容】</b></p> <p>目的:本プロジェクトは、(株)プリメール開発が運営しているアミューズメント施設 5 店舗において高効率照明設置を導入することにより、CO2 排出量を削減しようとするものである。</p> <p>内容:既存照明設備をLED照明へ交換し、エネルギー消費量と CO2 排出量を削減する。</p> <p><b>【適格性基準との整合性】</b></p> <p>ポジティブリスト番号 No. E. 010 ver.2.0</p> <p>条件 1: 現在各店舗は運営しており、本事業は現在使用している照明設備を LED照明へ交換する事業となるため、条件を満たす。 運営状況については下記 URL にて参照できます。 <a href="http://www.p-world.co.jp/osaka/pao-senri.htm">http://www.p-world.co.jp/osaka/pao-senri.htm</a></p> <p>条件 2: 既存照明より LED 照明の方が消費電力が少ない為、高効率と言える。よって条件を満たす。</p> <p>条件 3: プロジェクト事業費 49,800,000 円 ① 補助金 16,600,000 円 ② コストメリット 7,252,000 円 ③ 投資回収 (①-②) / ③ = 4.5 年 となります。 よって 3 年以上の回収となり、採算性が低いと言える。</p> <p><b>【法令遵守状況】</b></p> <p>アミューズメント業界において関連する法令等としては、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（略称：風適法）があります。 本プロジェクトは風適法を遵守しております。</p> <p><b>【採用技術】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>メーカー名</th> <th>耐用年数</th> <th>導入時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>LH16-AFE26S(16w)</td> <td>FAWOO</td> <td>10年</td> <td>平成 23 年 3 月</td> <td>LED照明</td> </tr> <tr> <td>LH22-AFE26S(22W)</td> <td>FAWOO</td> <td>10年</td> <td>平成 23 年 3 月</td> <td>LED照明</td> </tr> <tr> <td>LH35-AFE40S(35w)</td> <td>FAWOO</td> <td>10年</td> <td>平成 23 年 3 月</td> <td>LED照明</td> </tr> <tr> <td>HBL10-58(58w)</td> <td>Turbotek</td> <td>10年</td> <td>平成 23 年 3 月</td> <td>LED照明</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【モニタリング方法】</b></p>	機器名	メーカー名	耐用年数	導入時期	備考	LH16-AFE26S(16w)	FAWOO	10年	平成 23 年 3 月	LED照明	LH22-AFE26S(22W)	FAWOO	10年	平成 23 年 3 月	LED照明	LH35-AFE40S(35w)	FAWOO	10年	平成 23 年 3 月	LED照明	HBL10-58(58w)	Turbotek	10年	平成 23 年 3 月	LED照明
	機器名	メーカー名	耐用年数	導入時期	備考																					
LH16-AFE26S(16w)	FAWOO	10年	平成 23 年 3 月	LED照明																						
LH22-AFE26S(22W)	FAWOO	10年	平成 23 年 3 月	LED照明																						
LH35-AFE40S(35w)	FAWOO	10年	平成 23 年 3 月	LED照明																						
HBL10-58(58w)	Turbotek	10年	平成 23 年 3 月	LED照明																						

<sup>2</sup> プロジェクト概要は、プロジェクトの目的・内容の他、適格性基準との整合性・法令遵守状況・採用技術・モニタリング方法・GHG 算定式の方法論への準拠性・モニタリング体制・QA/QC 体制等に関することを 2 ページ以内で具体的に記述してください。

	<p>方法論 No.E010 Ver.2.0 照明設備の更新に関する方法論 における 7 項をもとに、モニタリングを行います。消費電力削減量はカタログ値で固定とし、モニタリングを行うパラメータは照明設備の年間稼働時間としております。</p> <p><b>【GHG 算定式の方法論への準拠性】</b> 方法論 No.E010 Ver.2.0 照明設備の更新に関する方法論 における 6 項をもとに GHG を算定致します。</p> <p><b>【モニタリング体制】</b> 導入設備の維持管理及び使用状況の把握:各店舗長及び各店舗毎のスーパーバイザー 算定担当者:店舗毎の使用状況をまとめ、報告書を作成。またデータを記録管、保管する。 プロジェクト担当者:算定担当者からの報告をデータとの照合を行い承認する。 各店舗への内部監査を行う。 管理責任者:プロジェクト担当者からの報告書を承認しモニタリング報告書を提出する。</p> <p><b>【QA / QC 体制】</b> 教育訓練: プロジェクト担当者から各店舗のスーパーバイザーへ J-VER 制度に関する教育を行う。 スーパーバイザーから各店舗長へ本プロジェクトにおけるモニタリングに関する教育を行う。 情報の保管: 算定担当者がモニタリング記録、報告書他関連資料をクレジット完了後 5 年間保管する。 データの確認: 算定担当者によって保管されたデータはプロジェクト担当者が記録と照合する。モニタリング記録はプロジェクト担当者から管理責任者へ報告し、管理責任者が確認を行う。 データの正確性についてはプロジェクト担当者が各店舗へ内部監査をする事で確認する。 内部監査: 内部監査は年 1 回プロジェクト担当者が実施し、管理責任者へ報告、確認を行う。</p>
<p>プロジェクト実施場所</p>	<p>(プロジェクト実施場所が複数ある場合は、全ての住所を表形式等で記述する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千里パオ : 大阪府箕面市船場西 2-2-18</li> <li>・王寺本店パオ : 奈良県北葛城郡王寺町畠田 1-204-1</li> <li>・泉大津パオ : 大阪府泉大津市春日町 4-28</li> <li>・岸和田パオ : 大阪府岸和田市今木町宇切田 46-1</li> <li>・八尾パオ : 大阪府八尾市佐堂町 3-3-3</li> </ul>
<p>&lt;方法論 R001・R003 のみ&gt; プロジェクト対象面積</p>	<p>対象外</p>

プロジェクト期間	2011 年 4 月 1 日 ~ 2020 年 3 月 31 日(10 年 0 ヶ月)						
クレジット期間	2011 年 4 月 1 日 ~ 2013 年 3 月 31 日						
プロジェクト計画 開始届提出日	2011 年 2 月 15 日						
妥当性確認終 了日	2011 年 4 月 21 日						
想定 削減・ 吸収 量	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	t-CO <sub>2</sub> <sup>3</sup>				218	218	437
適用モニタリ ング方法ガイドラ イン	オフセット・クレジット(J-VER)制度モニタリング方法ガイドライン ( 照明設備の更新 プロジェクト用) ver. 2.0						
適用方法論	方法論番号	JEAM 010, (SS-E010 ver.2.0)					
	方法論名称	照明設備の更新					
ダブルカウントの防止措置							
ダブルカウントの 防止の措置を講 ずる事業者	(プロジェクト代表事業者と同一の場合は記入不要) プロジェクト代表事業者と同一となります。						印
公的な報告・公 表制度(判明 している公的 制度)	株式会社プリメール開発 においては公的な報告は実施していない。						
自主的な報告・ 公表対象(対 象となるホー ムページ、環 境報告書等)	CO <sub>2</sub> の削減量について、対外的な公表は現在行っておりません。今後 J-VER 制度参 加期間においては公表を行わず、また国内クレジット他の制度にも参加致しません。						
備考欄							
特になし。							

以上

<sup>3</sup> 小数点以下は切り捨てとし、トン単位で記載してください。よって、小数点処理のため、表記上では  
単年度の削減量・吸収量の合計と、各年度合計量が異なることもあり得ます。